

大田区立郷土博物館 年報

令和6年度

(2024年度)

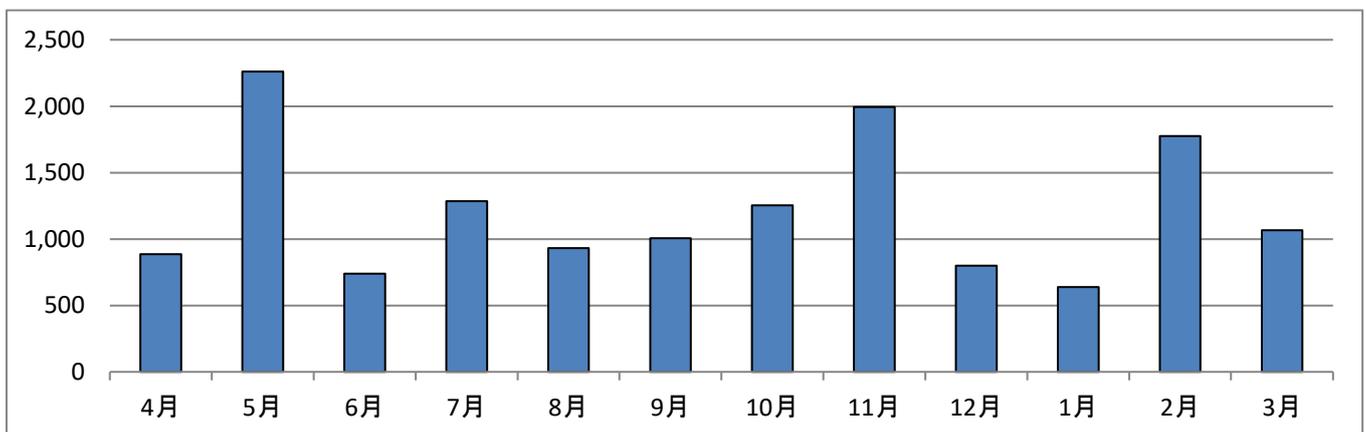
令和6年4月～令和7年3月

目次

月別入館者数	1
年間入館者数	2
特別展「矢を放て！～関東の弓矢、一万年～」開催要旨・入館者数	3
企画展「博物館 まなびの広場展～三団体の活動と学習の成果～」開催要旨・入館者数	5
特集展示	8
体験学習会、赤ちゃんと一緒に博物館へ、博物館講座	9
夏休み体験学習会(子ども対象事業)	10
学校団体利用人数、中学生職場体験	12
館外事業(講座・解説など)	13
刊行物(グッズを含む)	15
収蔵資料総数、奥付	16

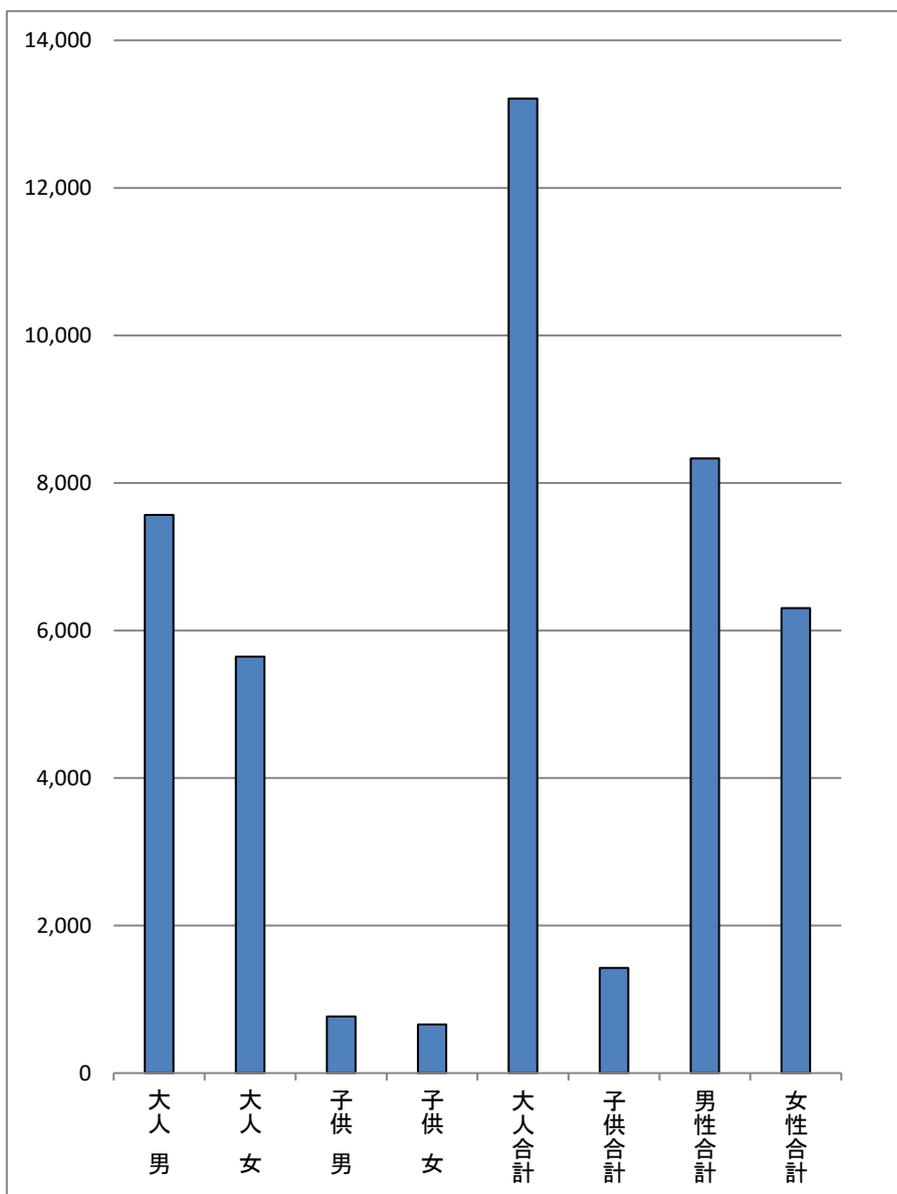
《月別入館者数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	28	22	27	28	27	22	27	18	16	25	20	286
大人 男	467	1,296	359	468	421	562	709	1,179	462	351	775	517	7,566
大人 女	358	869	247	627	388	380	437	712	297	251	642	435	5,643
大人合計	825	2,165	606	1,095	809	942	1,146	1,891	759	602	1,417	952	13,209
子供 男	32	53	79	100	65	37	57	61	22	14	189	56	765
子供 女	29	42	54	89	58	28	50	41	19	23	169	59	661
子供合計	61	95	133	189	123	65	107	102	41	37	358	115	1,426
男性合計	499	1,349	438	568	486	599	766	1,240	484	365	964	573	8,331
女性合計	387	911	301	716	446	408	487	753	316	274	811	494	6,304
総合計 (団体含む)	886	2,260	739	1,284	932	1,007	1,253	1,993	800	639	1,775	1,067	14,635
一日平均	34	81	34	48	33	37	57	74	44	40	71	53	51
一般 団体数	3	10	0	22	11	12	7	4	3	5	11	10	98
人 数	37	123	0	175	131	109	92	48	25	41	107	122	1,010
学 校 団体数	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	3	1	11
人 数	23	0	80	0	0	0	78	24	0	0	227	54	486
団体合計	5	10	1	22	11	12	9	6	3	5	14	11	109
団体人数	60	123	80	175	131	109	170	72	25	41	334	176	1,496



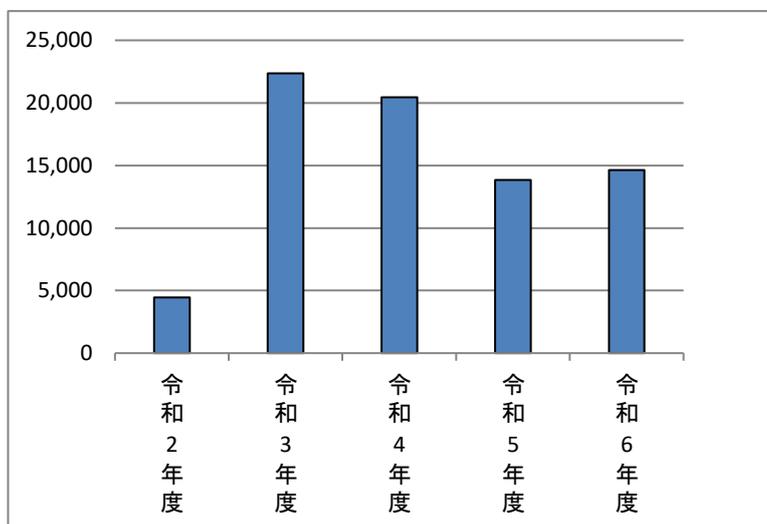
《年間入館者数》

入館者総数	14,635 人	
開館日数	286 日	
一日平均	51 人	
大人 男	7,566 人	
大人 女	5,643 人	
大人合計	13,209 人	
子供 男	765 人	
子供 女	661 人	
子供合計	1,426 人	
男性合計	8,331 人	
女性合計	6,304 人	
一般団体	98	1,010 人
学校団体	11	486 人
団体合計	109	1,496 人
一般利用者	90 %	13,139 人
団体利用者	10 %	1,496 人



過去5年間の入館者数

年度	開館日数	入館者総数	一日平均
令和2	99 日	4,461 人	45人
令和3	253 日	22,357 人	88人
令和4	287 日	20,452 人	71人
令和5	289 日	13,831 人	48人
令和6	286 日	14,635 人	51人



特別展

「矢を放て！～関東の弓矢、一万年～」 開催要旨・入館者数

会期 令和6(2024)年10月8日(火)～12月1日(日)

主担当学芸員：斎藤

副担当学芸員：林・築地・小室

【趣旨】

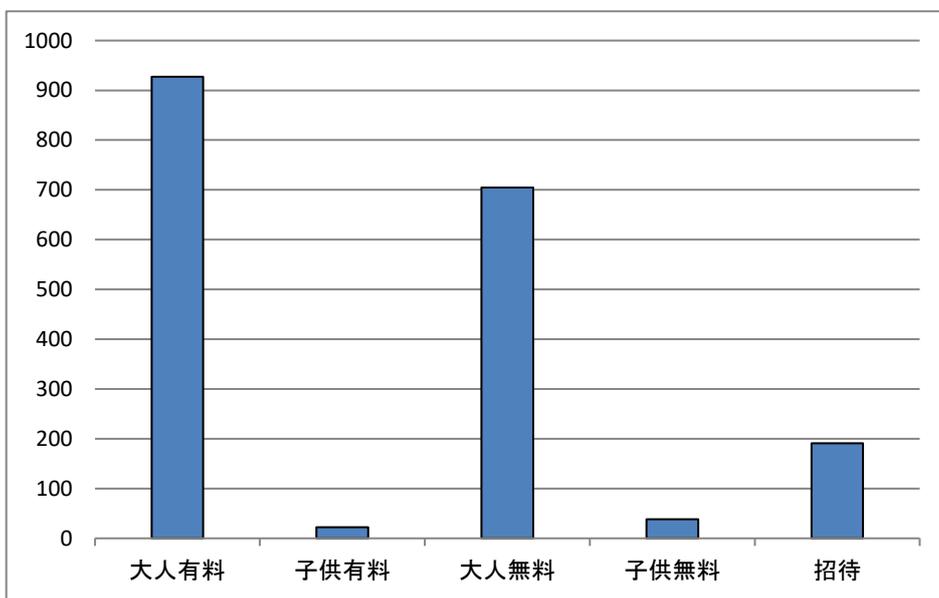
弓矢には、一万年にも及ぶ長い歴史がある。縄文時代の始まりと相前後して出現し、小動物の狩猟に適した道具として考案されたと考えられる。また、弥生時代以降は武器としての用途が重要になる。ただし、実用的な武器としてだけでなく、武威を象徴する道具としての役割もあり、古墳に副葬された大量の弓矢や平家物語などに描かれるエピソードからも知ることができる。その後、戦国時代における鉄炮伝来により、長い射程を持つ実用的な武器としての重要性は大きく減退するが、武術の一つである弓術や、神事における実演という形で、現在までその命脈を保っている。

大田区内でも、縄文時代から古墳時代までの弓矢に関わる資料が遺跡から出土し、文化財として継承されてきた。本特別展では関東における弓矢の歴史を紐解き、関東周辺の考古資料の中に大田区の鏃を位置づけることを試みた。

【展示資料】

区内遺跡出土の鏃（下沼部貝塚、多摩川台古墳群、塚越横穴墓群等）、寄贈資料の鏃（西岡・菊池コレクション）、関東1都6県（茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）の遺跡出土の鏃と弓、古墳時代の埴輪（猪形・靱形）、弓矢に関わる絵巻物（東京都指定文化財 紙本着色新田大明神縁起絵）、太田神社の秘仏「木造彩色八幡大菩薩像（那須与一守本尊）」、六郷神社の子ども流鏝馬（動画）など。個人・団体・機関からは資料の借用などで協力を仰いだ。出展資料数は約2200点。

入館者総数	1,883 人
開館日数	50 日
一日平均	38 人
大人有料	927 人
子供有料	22 人
大人無料 (65歳以上・障害者)	705 人
子供無料 (子供無料日・未就学)	38 人
招待	191 人



観覧料

	区内	区外
大人	300 円	500 円
子供	100 円	200 円

※65歳以上の方、未就学児及び障がい者手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料。

※10月14日(月・祝)、10月19日(土)、11月2日(土)、11月4日(月・祝)、11月16日(土)、11月23日(土・祝)、11月30日(土)は、子供(中学生以下)無料。

特別展

関連展示

「弓矢と大田区の遺跡」 1階特集展示コーナー（担当：林） 会期 10月8日(火)～1月10日(日)

関連催事

《講演会》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月19日	土	14時～ 15時30分	第1回「弓矢の誕生－有舌尖頭器から石鏃出現の意義を探る－」 講師 白石浩之氏（愛知学院大学名誉教授）	齋藤林	男性 26人 女性 8人 合計 34人
10月26日	土	14時～ 15時30分	第2回「多摩川流域からみた縄文・弥生 南関東ヤジリ論－ チャートと黒曜石、そして有機質素材をめぐって－」 講師 寺前直人氏（駒澤大学文学部教授）		男性 23人 女性 11人 合計 34人
11月2日	土	14時～ 15時30分	第3回「古墳時代の弓矢文化－関東を中心にして－」 講師 杉山秀宏氏（群馬県埋蔵文化財調査事業団 資料部資料2課長）		男性 22人 女性 6人 合計 28人
11月16日	土	14時～ 15時30分	第4回「日本古代・中世の弓箭の位置－軍陣使用を中心として－」 講師 近藤好和氏（有職故実研究家）		男性 27人 女性 8人 合計 35人
11月30日	土	14時～ 15時30分	第5回「南関東の歩射と流鏑馬－オビシヤ行事を中心に－」 講師 鈴木通大氏（大和市文化財保護審議会委員、東京都民俗芸能大会実行委員）		男性 19人 女性 13人 合計 32人

《遺跡歩き・まち歩き》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
10月14日	月・祝	10時～ 12時	第1回「多摩川台公園内の古墳をめぐる」 多摩川公園内の古墳を巡り、古墳案内に加えて弓矢に関する出土遺物についても解説した。	齋藤林	男性 7人 女性 11人 合計 18人
10月27日	日	14時～ 16時	第2回「新田神社とその周辺をめぐる」 新田神社とその周辺の信仰や伝承に関わる史跡を巡った。	田島齋藤	男性 5人 女性 7人 合計 12人
11月4日	月・祝	14時～ 16時	第3回「永寿院とその周辺の遺跡をめぐる」 永寿院付近遺跡、堤方権現台古墳と出土遺物の見学のほか、周辺の遺跡に関する解説を行った。	齋藤林	男性 5人 女性 12人 合計 17人

《展示解説》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月10日	日	14時～ 15時30分	担当学芸員が展示会場にて特別展の内容や見どころを解説した。	齋藤	男性 13人 女性 10人 合計 23人
11月24日	日	14時～ 15時30分			男性 15人 女性 12人 合計 27人

《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
11月7日	木	10時～ 12時	前半はねんじっこの会の方に手遊び・絵本の読み聞かせをしていただき、後半は特別展の展示解説を行った。	ねんじっこの会 [齋藤・築地]	男性 1人 女性 1人 合計 2人

企画展

「博物館 まなびの広場展～三団体の活動と学習の成果～」 開催要旨・入館者数

会期 令和7(2025)年1月21日(火)～3月23日(日)

担当学芸員:築地・林・小室

【趣旨】

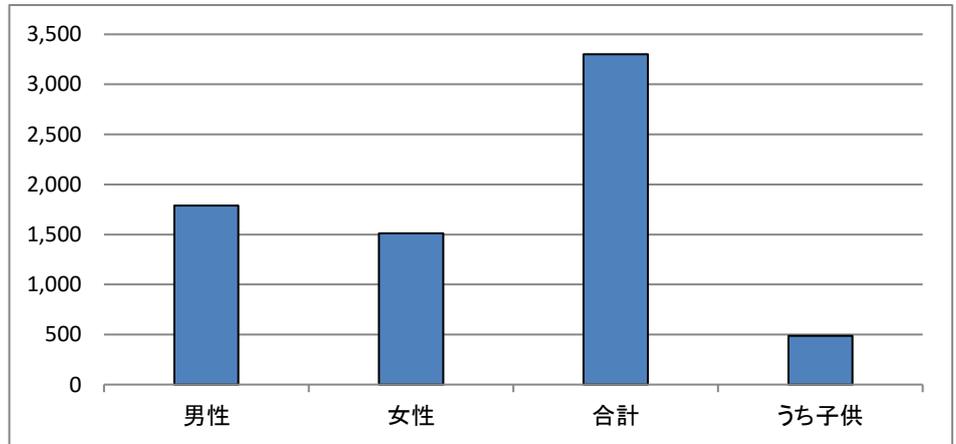
令和5(2023)年から同7年にかけて日頃郷土博物館を拠点に活動している「大田区立郷土博物館友の会」、「大森麦わら細工の会」、「馬込文士村ガイドの会」の3つの団体が周年を迎えた。彼らは、時に館の行事や活動に参加・協力を惜しまない強力な博物館サポーターであり、時に館の支援を受けつつ自主的な活動および学習を行っている、いわば博物館とは車の両輪のような関係にあたる存在である。

周年を機として開催する本展では、展示室を“まなびの広場”として、各団体のこれまでのあゆみと活動・学習の成果発表を行った。

【展示資料】

- ①大田区立郷土博物館友の会：「縄文土器づくり」で制作した土器や「遺跡の散歩道」改訂版をはじめとする各種地図類の他、関連館蔵資料（版本・浮世絵・地図絵図・写真など）
- ②馬込文士村ガイドの会：会員が制作した文士村散策路のガイドマップ、ガイドマップに関わる主要文士たちの作品資料（著作物、原稿、書簡など）
- ③大森麦わら細工の会：会員による制作物（編み細工・張り細工）、収蔵資料の麦わら細工、制作工程パネル及び麦わら細工に関連する浮世絵・版本等

入館者総数	3,302 人
開館日数	55 日
一日平均	60 人
男性	1,790 人
女性	1,512 人
うち子供	488 人



観覧料 無料

企画展

関連催事

《講演会》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
2月1日	土	14時～ 16時	第1回「多摩川の筏流し(1)～江戸時代の材木の流通～」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「水路の会」	築地	男性 25人 女性 31人 合計 56人
2月9日	日	14時～ 16時	第2回「江戸時代の東海道と旅・名所」 講師 山本光正氏 (元国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学教授)		男性 23人 女性 23人 合計 46人
2月24日	月・祝	14時～ 16時	第3回「多摩川の筏流し(2)～筏道を歩く～」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「水路の会」		男性 16人 女性 19人 合計 35人
3月1日	土	14時～ 16時	第4回「凸凹地図で探る六郷用水」(博物館講座として実施) 講師 鈴木敬子氏 (株東京地図研究社)		男性 23人 女性 19人 合計 42人

《体験会》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
1月26日	日	10時～ 15時	第1回「麦わら細工のしおり作り」 講師 大森麦わら細工の会	小室	男性 8人 女性 19人 合計 27人
2月2日	日	10時～ 12時	第2回「土器の圧痕レプリカ体験～土器に残るタイムカプセル～」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「考古の会」	林	男性 4人 女性 3人 合計 7人
2月16日	日	10時～ 16時	第3回「オープン粘土で作る縄文土器」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「縄文土器づくりの会」	林	男性 7人 女性 8人 合計 15人
3月2日	日	10時～ 12時	第4回「古文書を読もう」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「古文書の会」	築地	男性 14人 女性 11人 合計 25人
3月16日	日	10時～ 15時	第5回「麦わら細工のしおり作り」 講師 大森麦わら細工の会	小室	男性 7人 女性 14人 合計 21人

《まち歩き》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
2月15日	土	13時～ 16時	第1回「梅を訪ねて～馬込文士村から池上梅園へ～」 講師 馬込文士村ガイドの会	築地	男性 8人 女性 11人 合計 19人
3月8日	土	9時30分～ 13時30分	第2回「東海道のまち歩き 品川～平和の森公園」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「江戸時代の交通と旅の会」、協力 大田・品川まちめぐりガイドの会		男性 8人 女性 9人 合計 17人
3月9日	日	13時～ 16時	第3回「馬込四大詩人の足跡を訪ねて」 講師 馬込文士村ガイドの会		男性 6人 女性 12人 合計 18人

企画展

関連催事

《まち歩き》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
3月15日	土	9時30分～ 13時30分	第4回「東海道のまち歩き 平和の森公園～東海道かわさき宿交流館」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「江戸時代の交通と旅の会」、協力 大田・品川まちめぐりガイドの会	築地	男性 11人 女性 13人 合計 24人
3月16日	日	9時30分～ 12時30分	第5回「遺跡の散歩道を歩く(馬込・山王地区)」 講師 大田区立郷土博物館友の会分科会「大昔の会」	林	大雨のため 中止

《実演と展示案内》

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
2月11日	火・祝	13時～ 16時	大森麦わら編み細工の実演と展示案内 講師 大森麦わら細工の会	小室	男性 10人 女性 20人 合計 30人

《特集展示》

<1階>

展示期間	展示テーマ	担当
1月23日(火)～5月12日(日)	森本六爾、おおたの横穴墓を掘る～考古学者、森本六爾の野帳から2～	林
5月14日(火)～7月28日(日)	いざ！相州大山へ	乾
7月30日(火)～9月29日(日)	御嶽神社の絵馬と彫刻	田島
10月8日(火)～1月10日(金)	弓矢と大田区の遺跡	林
1月21日(火)～3月23日(日)	三団体の紹介 (企画展「博物館まなびの広場展」展示コーナーの一部)	築地 林 小室

<3階>

展示期間	展示テーマ	担当
3月26日(火)～5月19日(日)	左内橋開通150年 六郷で多摩川を渡る	真坂 築地
5月21日(火)～7月21日(日)	開校！！日本飛行学校	築地
7月23日(火)～9月29日(日)	文化と昆虫	小室
10月8日(火)～1月10日(金)	文化財写真パネル展	文化財
1月21日(火)～3月23日(日)	大田区立郷土博物館 友の会 考古の会 (企画展「博物館まなびの広場展」大田区立郷土博物館友の会展示コーナーの一部)	築地 林 小室

《体験学習会》

◎大森麦わら象嵌細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
5月12日	日	10時～ 16時	大森麦わら細工の歴史を学び、張り細工の上級技法の一端を体験した。 講師 大森麦わら細工の会	小室	男性 1人 女性 14人 合計 15人

◎大森麦わら編み細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月14日	日	10時～ 16時	大森麦わら細工の歴史を学び、編み細工の制作方法を体験した。 講師 大森麦わら細工の会	小室	男性 5人 女性 9人 合計 14人

◎こどもペーパーグライダー教室

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月6日	土	10時～ 12時	飛行機の飛行原理の講話、ペーパーグライダーキットの組み立て・テスト飛行を実施した。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 22人 女性 15人 合計 37人
7月6日	土	13時30分～ 15時30分			男性 11人 女性 7人 合計 18人

《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

◎赤ちゃんと一緒に博物館へ

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
6月6日	木	10時～ 12時	前半はねんじっこの会の方に手遊び・絵本の読み聞かせをしていただき、後半は常設展「馬込文士村」の展示解説を行った。 講師 ねんじっこの会	斎藤 築地	男性 3人 女性 12人 合計 15人

《博物館講座》

◎嶺の御嶽山の絵馬と建築

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
9月14日	土	13時30分～ 16時30分	北嶺町の御嶽神社の調査から得られた成果を報告し、同社の絵馬と建築についての新たな知見を紹介した。 講師 松崎憲三氏(成城大学名誉教授)、田島太良氏(大田区教育委員会学芸員)	乾	男性 21人 女性 11人 合計 32人

《夏休み体験学習会(子ども対象事業)》

◎大森麦わら張り細工

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月23日	火	13時～ 16時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品づくりをする。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会)	小室	男性 4人 女性 11人 合計 15人
8月21日	水	13時～ 16時			男性 4人 女性 9人 合計 13人

◎麦わらのホタルカゴづくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月25日	木	13時～ 16時	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振りかえる。 講師 藤塚悦司氏(大森麦わら細工の会)	小室	男性 10人 女性 13人 合計 23人

◎勾玉づくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月26日	金	13時30分 ～ 16時	滑石を研磨して、勾玉を作る。	齋藤 林	男性 5人 女性 13人 合計 18人
7月27日	土	9時30分～ 12時			男性 5人 女性 14人 合計 19人
7月27日	土	13時30分 ～ 16時			男性 11人 女性 9人 合計 20人

◎こどもペーパーグライダー教室

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月6日	土	10時～ 12時	飛行機の飛行原理の講話、ペーパーグライダーキットの組み立て・テスト飛行を実施した。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 22人 女性 15人 合計 37人
7月6日	土	13時30分 ～ 15時30分			男性 11人 女性 7人 合計 18人

◎オリジナル六郷のとんび凧づくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
7月30日	火	10時～ 16時	「六郷とんび凧」の歴史を学び、オリジナルの凧を作る。 講師 六郷とんび凧の会	乾	男性 4人 女性 9人 合計 13人

◎麦わらのガラガラ鳴るおもちゃづくり

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月22日	木	13時～ 16時	麦わらを使ってガラガラ鳴るおもちゃを作る。 講師 藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会)	小室	男性 6人 女性 13人 合計 19人

◎電動ヒコークを飛ばそう

月日	曜日	時間	テーマ(内容)	担当	参加人数
8月24日	土	10時～ 16時	羽田空港の歴史を学び、電気エネルギーで飛行機模型を飛ばす。 講師 NPO羽田航空宇宙科学館推進会議	築地	男性 一人 女性 一人 合計 37人
8月25日	日	10時～ 16時			男性 一人 女性 一人 合計 52人

《学校団体利用人数》

No.	月日	曜日	時間	学校名	学年	児童人数	引率人数	合計人数
1	6月12日	水	11時～12時	馬込第二小学校	5年生	76人	3人	79人
2	2月6日	木	9時～10時、11時～12時	梅田小学校	3年生	148人	5人	153人
3	2月7日	金	9時～10時					
4	2月19日	水	10時～11時	馬込第二小学校	3年生	72人	4人	76人
5	3月12日	水	9時30分～11時15分	南蒲小学校	3年生	54人	4人	58人

延べ 3校 366人

《中学生職場体験》

No.	月日	曜日	時間	学校名	学年	生徒人数	内容(担当)
1	7月10日 ～ 7月11日	水 ～ 木	9時～12時、13時～15時	立正大学付属 立正中学校	3年生	3人 (女子3)	10日 ・ガイダンス(林) ・パネル切り(乾) 11日 ・民俗資料の整理、 撮影(小室) ・図書の登録、整理 (築地)
2	9月18日 ～ 9月20日	水 ～ 金	9時～12時、13時～15時	貝塚中学校	2年生	3人 (男子1) (女子2)	18日 ・ガイダンス(林) ・民俗資料の整理、 撮影(小室) 19日 ・写真ネガの整理 (乾) ・交換便袋づくり、 図書整理(築地) 20日 ・パネル切り、設 営、催事準備(小 室)

延べ 2校 6人

《館外事業(講座・解説など)》

No.	月日	曜日	時間	事業名	会場	参加人数	出張者	区分
1	4月14日	日	13時30分～ 15時30分	蒲田図書館関東大震災100年企画 「関東大震災からの復興と郊外地おたの都市化」	蒲田図書館	31人	築地	講演会
2	5月18日	土	14時～ 16時	親子で川瀬巴水の作品鑑賞(アトムズ アカデミー)	郷土博物館	37人	真坂 築地	講演会
3	6月8日	土	10時～ 11時50分	座学とフィールドワークで学ぶ大田区 学講座① 【大田区の古代について学ぼう】	消費者生活セ ンター	39人	林	講演会
4	6月26日	木	10時45分～ 11時30分	「麦はかせになろう」 (対象：馬込小学校3年生)	馬込小学校	127人	藤塚悦司氏 小室	出張授業
5	7月3日	水	9時～ 12時	地域学習「多摩川台公園内の古墳を学 ぶ」 (対象：調布大塚小学校6年生)	田園調布せせ らぎ館 多摩川台公園	67人	斎藤 林	出張授業
6	7月5日	金	8時40分～ 10時10分	協同授業「大田区学」博物館常設展見 学 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	展示解説
7	7月12日	金	8時40分～ 10時10分	協同授業「大田区学」調べ学習 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
8	7月16日	木	8時45分～ 12時10分	「麦はかせになろう」 (対象：馬込小学校3年生)	馬込小学校	127人	藤塚悦司氏 小室	出張授業
9	7月25日	木	9時～ 12時	協同授業「大田区学」調べ学習 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
10	8月8日	木	9時～ 12時	協同授業「大田区学」調べ学習 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
11	9月2日	月	14時～ 16時30分	協同授業「大田区学」調べ学習 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	フィールド ワーク対応
12	9月13日	金	8時40分～ 10時10分	協同授業「大田区学」調べ学習 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
13	9月13日	金	8時50分～ 12時10分	おたの未来づくり「今によみがえる麦 わら細工～復活と創造」 (対象：東蒲小学校6年生)	東蒲小学校	40人	藤塚悦司氏 小室	出張授業
14	9月17日	火	8時45分～ 11時25分	総合学習「伝えよう！大森麦わら細 工」	山王小学校	138人	藤塚悦司氏 小室	出張授業
15	9月27日	金	8時40分～ 10時10分	協同授業「大田区学」発表資料作成 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
16	9月27日	金	13時40分～ 15時15分	総合的な学習の時間「伝えよう わが まち馬込」 (対象：馬込第二小学校6年生)	馬込第二小学 校	70人	築地	出張授業
17	10月9日	金	10時50分～ 12時20分	協同授業「大田区学」発表資料作成 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
18	10月17日	木	10時30分～ 12時30分	協同授業「大田区学」発表資料作成 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	2人	築地	レファレンス 対応
19	10月17日	木	10時40分～ 12時15分	家庭科「あきと なかよし」	山王小学校	125人	小室	出張授業
20	10月19日	土	13時30分～ 15時30分	カムカム新蒲田講座「渋沢栄一、理想 のまちづくり—田園調布の開発—」	カムカム新蒲 田	12人	築地	講演会

No.	月日	曜日	時間	事業名	会場	参加人数	出張者	区分
21	10月25日	木	10時30分～ 12時30分	協同授業「大田区学」発表会 (対象：大田桜台高校3年生)	郷土博物館	5人	築地	出席
22	12月10日	火	8時45分～ 9時30分	総合的な学習の時間「大森貝塚について の調べ学習」 (対象：久原小学校3年生)	入新井第一小 学校	3人	林	出張授業
23	1月23日	木	10時40分～ 12時15分	社会科「大田区のうつりかわり」 (対象：糍谷小学校3年生)	糍谷小学校	95人	乾 小室	出張授業
24	1月24日	金	9時40分～ 12時20分	社会科「大田区のうつりかわり」 (対象：高畑小学校3年生)	高畑小学校	145人	乾 小室	出張授業
25	1月30日	木	10時40分～ 12時15分	生活単元学習「勾玉づくり」 (対象：矢口東小学校特別支援学級)	矢口東小学校	26人	斎藤	出張授業
26	2月11日	火・祝	14時～ 16時	「大田区と海苔の歴史～海苔養殖は大 森から始まった～」(主催：大田区/ 大田ユネスコ協会)	大田区役所本 庁舎	50人	乾	講演会
27	2月13日	木	19時～ 20時30分	大田文化講演会「おおたの古墳の魅 力」(主催：文化振興課)	大田区民ホー ル・アプリコ	93人	斎藤	講演会
28	2月20日	木	10時40分～ 12時15分	社会科「大田区のうつりかわり」 (対象：池雪小学校3年生)	池雪小学校	124人	乾 小室	出張授業
29	2月25日	火	13時30分～ 15時30分	【区民企画・地域学講座】だけじゃな い馬込・池上～みんなで発見!“お 宝”さんぽ～「馬込・池上 成り立ち と変遷ー村からまちへー」(主催：大 田区)	郷土博物館	21人	築地	講演会
30	2月27日	木	17時30分～ 19時	学芸員が語る夕べ「渡邊庄三郎と高橋 松亭～新作画から新版画へ～」	池上梅園	10人	築地	講演会
31	3月16日	日	13時45分～ 15時20分	第12回さくらフェスティバル「特別講 演 大田区に架かる橋」	洗足区民セン ター	36人	築地	講演会
32	3月20日	木・祝	9時35分～ 11時25分	おおたの生き物はっけん隊 第10回 「古墳ってなんだろう」	田園調布せせ らぎ館 多摩川台公園	34人	斎藤 林	遺跡見学会
33	3月22日	土	13時～ 16時30分	全国邪馬台国連絡協議会「多摩川台古 墳群の見学会」	多摩川台公園 浅間神社	22人	斎藤	遺跡見学会
34	3月22日	土	13時30分～ 15時30分	馬込文士村教養講座「馬込の文士・画 家が見た大森」	馬込図書館	31人	築地	講演会
35	3月24日～ 4月4日	月～ 金	8時30分～ 17時	新版画バナー展示「春を寿ぐ」	大田区役所本 庁舎	一人	築地	展示

《刊行物(グッズを含む)》

No.	刊行物名	発行部数	備考
1	川瀬巴水絵葉書（水辺の風景編）	1,000	増刷
2	川瀬巴水クリアファイル（池上市之倉(夕陽)）	1,000	増刷
3	川瀬巴水壁掛カレンダー 2025年	600	
4	川瀬巴水絵葉書（写生帖編）	1,000	
5	川瀬巴水日めくり暦	1,000	
6	特別展「矢を放て！」展示図録	1,000	
7	特別展「矢を放て！」スケッチブック	500	
8	特別展「矢を放て！」ボールペン	1,000	
9	特別展「矢を放て！」手ぬぐい	500	

《收藏資料総数》

	寄贈資料	購入資料	複製資料	出土資料	合計	收藏資料累計
考古	0	0	0	0	0	38,284
歴史	182	22	0	0	204	11,572
民俗	19	0	0	0	19	4,376
その他	0	0	0	0	0	5,298
合計	201	22	0	0	223	59,530

当館の收藏資料総数

59,530 点

令和6年度(令和7年3月31日現在)

大田区立郷土博物館 年報
令和6(2024)年度

発行日 令和7(2025)年4月30日
編集・発行 大田区立郷土博物館
〒143-0025 大田区南馬込五丁目11番13号
TEL 03-3777-1070 FAX 03-3777-1283